

仙台市立広陵中学校出前授業

当協会とみやぎデジタルアカデミー推進懇談会は、社会の第一線で活躍する技術者を講師とし、産業界の技術者だからできることへの強いこだわりや、勉強が将来の仕事につながっていくことを気付かせる内容で授業を実施しました。

- 1 日時 平成25年2月5日（火） 10:45～11:35
- 2 会場 仙台市立広陵中学校（仙台市青葉区熊ヶ根字石積1番地の2）
- 3 対象 1年生 17名
- 4 授業内容

「ものづくりという仕事、「観察」から新しい発見と感動を」

講師 東北リコー株式会社 画像システム事業本部 技師長 佐藤 光雄 氏

技術者の仕事と科学の世界との関係、工業製品がどのように設計され製造されるのかなどを中心にして、実際の部品や手実験も含めてわかりやすく解説します。特に「観察する」ことで新しい発見を生み、そこから得られる喜びや感動を伝えることで、科学技術への興味を引き出します。また、勉強が仕事につながっていくことを気付かせる内容です。



- 5 実施主体 一般社団法人宮城県情報サービス産業協会
みやぎデジタルアカデミー推進懇談会（宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、（一社）宮城県情報サービス産業協会、（社）みやぎ工業会、東北学院大学工学部、宮城県、仙台市、（株）仙台ソフトウェアセンター）

●みやぎデジタルアカデミー推進懇談会について

みやぎデジタルアカデミー推進懇談会は、平成20年度から取り組んできた経済産業省早期工学人材育成事業「みやぎデジタルアカデミー」～産学官コンソーシアムによる早期工学人材育成モデルへの成果を継承し、宮城県における経済のグローバル化に対応できる高度な工学人材の育成と定着に向け、県内の中学校及び高等学校（普通科）における民間企業等からの出講について幅広い視点から意見交換等を行い、産学官連携による普及と推進を図ることを目的としています。

みやぎデジタルアカデミーWebサイト：http://www.navis.co.jp/kikaku_produce/digiaca/index.html